

小林繁人副町長退任 新たに山田英明さんが就任



小林副町長の退任に伴い、新たに山田英明さんが副町長に就任されました。

4月3日に町庁舎講堂にて就任式が行われ、意気込みを話すとともに、町職員らに「コミュニケーションとチームワークを大切に同じ方向を向き仕事をしていこう」と呼びかけ、4年の任期をスタートしました。

山田副町長の任期は、平成29年4月1日～平成33年3月31日までの4年間です。

3月31日に小林繁人副町長の退任式が町庁舎講堂にて行われました。

小林副町長は、平成22年10月18日から約6年半の間、町の副町長として町政にご尽力されましたが、任期半ば、平成29年3月31日をもって副町長の座を退任されました。

退任式終了後には、町庁舎前にて大勢の職員らに見送られ、職員と握手を交わしながら庁舎を後にされました。

長い間お疲れさまでした。



2/14 (火) 大型紙芝居「白狐」お披露目会

下諏訪町立図書館では諏訪の民話の大型紙芝居を毎年作成しています。今年は高校生に協力してもらい諏訪市の地名「白狐（びゃっこ）」のいわれとなった伝説「白狐（しろぎつね）」が完成しました。その初公演がグレイスフルで行なわれ、諏訪の方言の語りに、参加者も懐かしそうに聞き入っていました。なお、大型紙芝居は貸出可能です。ご希望の方は図書館までお問い合わせください。

3/17 (金) 日本財団と災害協定締結

諏訪6市町村と日本財団とで「防災・減災に関する応援協定」を結ぶため諏訪市役所で調印式が行われ、6市町村長、日本財団の佐藤常務理事らが集まりました。

諏訪広域での防災講演会や下諏訪町で避難所運営訓練に講師を依頼したのがきっかけで今回の協定締結が実現。

今後、防災に関する訓練や災害時での支援に人材を派遣してもらい地域防災力の向上に協力して取り組みます。





3/27 (月) 安全に遊べる遊具に みずべ公園「築山」の改修工事が終了

老朽化に伴い12月から進めていた、みずべ公園の改修工事が終了し、全面使用可能になりました。

改修工事では、遊具西側にあった球体の遊具を撤去し、とがった形の遊具を新たに設置、滑り台の着地部分を砂場から人工芝に切替ました。またトンネル出入口部分にはクッション材を設けるなど安全性に考慮しました。

春休み中の子どもや親子連れが、さっそく新しくなった遊具で楽しんでいました。

3/29 (水) 旧清掃センターの解体工事が終了



解体工事 着手前



解体工事 終了

国の交付金を活用したリサイクル施設整備事業に伴い、昨年6月に着手した旧清掃センター解体工事が3月に終了しました。

29年度は、資源物の選別・保管用のストックヤードの整備工事に着手します。



3/30 (木) 迅速な災害対応を 天竜川上流河川事務所と災害協定締結

諏訪6市町村と国土交通省中部地方整備局天竜川上流河川事務所が災害協定を締結しました。

2006年7月の豪雨災害の際に同事務所が排水ポンプ車を投入して支援しましたが、管轄外のために時間を要したという経過があり、同事業所からの提案で災害協定締結が実現。

大規模な土砂災害が発生した場合に国の資機材を直接要請することができ、より迅速な災害対応が可能になります。

4/4 (火) 安心・安全な水道水供給のために 第2配水池紫外線処理施設完成

平成28年度にクリプトスポリジウム対策として、第2配水池（武居北）に整備を進めていた紫外線処理施設が完成しました。クリプトスポリジウムは水道の消毒に使われている塩素で滅菌ができず、人体に入ると激しい下痢症状を起し、免疫力が低下している老人や乳幼児では、死に至ることもあります。水道水に紫外線を照射することによりクリプトスポリジウムを不活化し、より安全な水道水を供給します。

